「南阿蘇村まち･ひと･しごと創生総合戦略」に係る効果検証報告

「南阿蘇村まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会」における効果検証会議について、下記のとおり報告します。

●検証結果

（単位:円）

番号	年度	事業名	事業内容	事業費	財源内訳		検証結果			主幹課
					交付金	一般財源	事業の評価	今後の方針	委員コメント	
1	R4	熊本地震の震災遺構等を活用した回廊型フィールドミュージアムによる交流人口拡大プロジェクト	熊本地震において村内で発生した現象や公共施設等の中で、後世に遺していくべきものを保存し、現物での保存が難しいものについてはＩＣＴ技術等による擬似的保存を実施し、学校教育や視察研修など防災学習に活用することを目的とする。	24,070,903	12,035,451	12,035,452	「取組事業がKPI（指標）達成に有効だった。」	事業内容を改善しながら今後も事業を継続すべきである（事業継続）	（全体的意見） ・記憶の継承は、被災地支援の中核となる事業であるため今後も改善しながら、事業を継続すべき。 ・震災ミュージアムKIOKUと連携し、国内外からの観光客の受け入れなど、企画をブラッシュアップ、改善しながら事業継続を行う。 ・旧長陽西部小学校の震災伝承館「轍」の広報が上手くできていない。村外では聞かない。 ・もっと「すがるの里」を効果的にＰＲしてもらいたい。 ・雨天時の観光客受け入れを検討すべき。屋内施設（火山博物館、KIOKU、北里柴三郎記念館など）との連携の検討。 ・インバウンド向けにＤＸを活用しながらサステナブルを意識し事業継続をお願いする。	政策企画課
2										
3										
4										